

J A山武都市作柄調査報告（6月号）

報告日:平成30年6月10日(毎月10日発行)
報告者:販売開発部 営農振興課 小柳

【H30年産 夏ネギ】

【作柄調査(さんむ中央C管内)】



調査地区	鳴浜
調査日時	2018/6/12
天気	曇り
品種	初夏扇
播種日	10/13
定植日	12/18
2条トンネル栽培。5/20以降出荷開始。仕上がりは早かったものの、春ネギの収穫と重なり出荷開始がやや遅れた。	

【作柄調査(さんむ中央C管内)】



調査地区	鳴浜
調査日時	2018/6/12
天気	曇り
品種	夏扇4号
播種日	12月中旬
定植日	3月中旬
露地作型。生育は概ね順調だが、葉の病害が多発している。7月上旬からの収穫開始を見込んでいる。	

【作付状況及び出荷計画】

ケース=5kg

センター名	地区	栽培面積 (ha)	生産者数 (人)	出荷計画 (ケース)	5月末 出荷実績 (ケース)	計画対比 (%)	主な品種	出荷開始日
さんむ中央		7.7	63	47,200	6,147	13.0%	春扇 初夏扇 羽緑 他	5月17日
やさいの里	第三	5.5	46	35,232	2,578	7.3%		5月13日
	大総	1.4	7	8,183	2,066	25.2%		5月13日
東金KC		0.2	2	460	—	#VALUE!		
大網KC		4.2	5	11,000	3,983	36.2%		4月30日
その他					98	#DIV/0!		
合計 (前年比)		18.9 (97%)	123 (94%)	102,075 (97%)	14,872 (109%)	14.6%		

《JA山武都市管内の作柄状況》

6月上旬現在、JA全体で2,000~2,300ケースの出荷があります。6月に入り1条トンネルの出荷も始まり、出荷者も概ね出そろってきました。生育はやや前進傾向で推移していましたが、春ネギの収穫と重なり出荷開始が遅れた圃場も多く、細物が少ない状況です。今後は6月20日を目途に最盛期を迎える見込みで、日量2,500~2,800ケースの出荷を見込んでいます。病害虫の発生状況は、べと病・サビ病が多発している中、収穫を控えた圃場では効果的な対策が取れないのが現状です。今後露地作や、定植中の秋冬ネギへの被害拡大とならない様、防除の徹底を周知していきます。